

銀杏企画三丁目の掲示板

[トップページへ戻る](#)

Name	<input type="text" value="国土無双"/>	e-mail	<input type="text"/>
Title			
<input type="text"/>			
Message			
<input type="text"/>			
<input type="button" value="とうこう"/>			

[567] 「ふるさとをください」の話 2008年4月15日 12時41分

国土無双さん e-mail

国土無双です。

何度か出てきてますが、「ふるさとをください」のはなしが、ネットで出てました。投稿します。

【ゆうゆうLife】障害者との共生描いた映画「ふるさとをください」
2008.4.10 08:05

平成22年2月まで全国各地で上映会

障害者団体「きょうされん」(東京都中野区)結成30周年記念映画「ふるさとをください」(富永憲治監督)の上映会が、平成22年2月までの予定で全国各地で開催される。

入院・入所から在宅へ。医療・福祉の制度が大きく転換するなか、障害者や高齢者は地域社会に居場所を見つけられるのか。

本作は、偏見や差別の対象となりがちな精神障害者が、地域住民と生きていく様子を描いている。モデルは、和歌山市の社会福祉法人による町づくり活動「麦の郷」。撮影は昨秋、麦の郷本部や作業所などで行われ、作業所で働く精神障害者らも実名で出演している。

上映会の問い合わせは、きょうされん((電)03・5385・2223)へ。

精神障がいの方が実名で出ているというのは、素晴らしいことだと思います。

[566] 静岡の障がい者のカフェの話 2008年4月15日 12時37分

国土無双さん e-mail

国土無双です。

今度は静岡の障がい者が働くカフェの話です。

障害者の働くカフェ開店 「安くて栄養満点」 沼津 2008/04/13 静岡新聞

障害のある人がスタッフとして働くカフェ「くれよん」が11日、沼津市原にオープンした。県授産事業振興センターの委託を受け、JR沼津駅前の東部パレットで喫茶コーナーを運営してきた市内の社会福祉法人「共生会」が、経験を生かして独立開業した。

今年3月末で2年間の委託期限が切れたため、慣れた仕事を継続できるよう開店を決めた。精神障害や知的障害のある7人が交代で、同法人の職員とともに勤務する。店名の「くれよん」には「1人1人がそれぞれの色で輝く」という思いを込めた。

月16万円の賃料をはじめ負担は大きい。同法人の佐野明美事務長は「一般のお店と肩を並べて頑張りたい。スタッフの給与をきちんと確保し採算ベースに乗せたい」と話す。店はカウンター含め25席で、日替わり定食500円、ポークカレー380円など「安くて栄養満点」が売り。

授産製品や小さな作品を紹介できる展示ボックスを店内に設置し、貸し出す計画もある。週5日働く予定という須田晶子さん(39)は「和やかな店にしたい。お客さんにたくさんきてほしい」と期待している。

店は通称興国寺通り沿い、国1バイパスとの交差点の北側。営業は午前10時から午後6時、月曜定休。問い合わせは共生会[電055(967)5952]へ。

お店を持って、自分たちの作った料理、健常者の方に食べてもらえるというのは、面白いと思います。

[565] 京都の副読本の話 2008年4月15日 12時30分

国土無双さん e-mail

こんにちは、国土無双です。

今日は暖かい日ですね。国土無双は8時に起き、DVDを観て、昼食を済ませました。ネット情報あるので、投稿します。

精神障害への正しい理解を 宇治のNPO 中高生向けに副読本

精神障害について中高生向けに解説した「精神保健福祉サービスユーザー理解をすすめる副読本」を、京都府宇治市のNPO法人(特定非営利活動法人)「かわせみ」がこのほど刊行した。「誰にでもありうる」障害として多感な時期に正しく知ってもらおうの

が目的で、希望する学校に無料配布する。

冊子は、精神障害として神経症(ノイローゼ)、統合失調症、うつ病など7つを紹介している。発達障害では『他の人とうまく交流ができない』『じっとできない』など苦手なことは違います』などと特徴を紹介している。

具体例として、受験勉強の反動で統合失調症になり、7年かけて大学を卒業した大学院生(25)や、激務で22歳から幻聴が聞こえ始めた男性(36)の体験も掲載した。決して「特別な病気」ではない精神障害の実際を伝えている。

「引きこもり」についても、実例をもとに、ストレスで誰にでも起こりうることを専門医が解説している。

精神障害について学習前の知識を問うチェック欄も設けた。「心の弱い人になる」など抱きがちな誤解、偏見を生徒に問う内容で、授業で活用しやすい。

「かわせみ」は府南部の精神保健福祉関係者でつくる団体。執筆者の1人加藤博史・龍谷大短期大学部教授は「保健の授業や福祉施設で活動する前の学習に使ってもらえたら」と話している。

500部。A4判。無料。問い合わせは「かわせみ」TEL(31)5088。

このような、パンフレット、中高生だけでなく、大人の方にも是非読んで欲しいものです。うちの姪っ子も中学生になったら、読んで、おじさんの病気、理解してもらいたいと思います。

[564] 恋愛映画の話 2008年4月14日 23時59分

レオンさん e-mail

「ペネロピ」という映画(クリスティーナ・リッチ主演)を観ました。「ペネロピ」は、容姿にコンプレックスを持っている女性(「呪い」のせい)で豚の鼻を持って生まれて来た女性が幸せになるまでを描いた劇映画です。この映画を観て、偽善者的かも知れませんが、私は感動しました。私は「アンナ・マデリーナ」という映画も好きですが、「ペネロピ」という映画も好きです。我々精神障がい者も、ある意味では「豚の鼻」を持っているのではないかと私は思います。

[563] 肩身が狭いよ・・・とほほ・・・ 2008年4月13日 20時4分

ブルーアイズさん e-mail

こんばんは。ブルーアイズです。

ブルーアイズは今年の5月で銀杏に来てはや16年です。
もう銀杏の長老組です。
去年掃除の仕事をしたものの5ヶ月働いただけで契約切れで首になり
今までろくに働いたことがないもので

このごろ親も見放しているのか視線も態度もきつくなってきて
なんだか肩身が狭いです・・・とほほ・・・

働けばいいことですが主治医の先生によれば
「ブルーアイズさんは働ける力があるとは思う。しかしあまりにも自信がなさすぎて、それではちょっと・・・」
とのことでずばりブルーアイズのことを見抜いていらっしゃいます。

ブルーアイズもせっかく就労移行支援コースにいるのであと残りの一年半に仕事に就けているといいのですが・・・

思わず愚痴を書き込んでしまいました。すみません・・・

[562] 特例子会社のプレスリリース 2008年4月12日 12時18分

国土無双さん e-mail

国土無双です。

先程の続きです。

・主な事業内容

1. 情報通信システムの設計、施工、保守及びコンサルタント業務
2. インターネットサイトの作成、更新・修正業務
3. 名刺作成業務
4. データ入力作業
5. 中古PC クリーニング、販売業務
6. 経理事務、給与事務、総務事務、福利厚生事務などの事務代行業務
7. 建築物の清掃業務

以 上

本リリースに対するお問い合わせ先
株式会社アイエスエフネットハーモニー
〒107-0052 東京都港区赤坂8-4-14 青山タワープレイス8階
担当: 坂井、白砂
TEL: 03-5786-2550(代表)
Mail: Info-ha@isfnet.co.jp
Web: リンク

用語解説 * 1特例子会社制度について「特例子会社(障害者雇用促進法第14条に定める子会社)」は公共職業安定所長が認定いたします。親会社が障がい者のため

に特別の配慮し、一定の要件を満たす子会社を特例子会社と言います。この認定によって特例的に子会社の雇用している従業員を親会社に加えて、障害者雇用率等に反映することができます。又、親会社の就業規則とは別に障害者の就労能力、就業条件等を配慮した就業規則や設備環境を整えることで安定的な雇用を行うことができます。

このような会社増え、精神障害者の雇用機会増えること、いいことだと思います。

[561] 特例子会社のプレスリリース 2008年4月12日 12時16分

国土無双さん e-mail

またまた、国土無双です。

ネット情報あるので投稿します。

株式会社アイエスエフネットハーモニーが障がい者雇用促進を目的とする特例子会社認定を取得し重度障害者を積極採用
IT業務を通じて障がい者の雇用機会を創出して、社会参加を促し彼らの自立を支援いたします。

全国にITのインフラ・ソリューションを展開する、株式会社アイエスエフネット(本社・東京都港区、代表取締役・渡邊幸義)の100%子会社である株式会社アイエスエフネットハーモニーが、障害者雇用促進法に基づく特例子会社*1として厚生労働大臣認定を取得し、3月27日品川公共職業安定所長より特例子会社の認定通知の交付を受けました。

同社は、社会的に就労が進んでいない重度の障がいや知的障がいのある方をはじめ、更に多くの障がいのある方々の就労環境を創出する目的に2008年1月15日設立されました。また知識や経験に捉われず、「人間性」と「やる気」をお持ちの障がい者の方々に、ITの業務を通じて、多くの雇用機会を作り出し社会参加を促し、自立を支援してまいります。

(事業コンセプト)

1. ITを駆使し、障がい者の「雇用」を促進し、「生きがい」「やりがい」、そして「自立」を実現していきます。そのため付加価値の高い事業を創造していきます。
2. 職業訓練を十分に行い、障がいの特性に関わらず、工夫を重ねて様々なIT業務にチャレンジします。
3. 一人でも多くの障がい者が社会参加できるように、他企業に対して積極的に情報を発信し支援を行ないます。
4. 従業員全員が共に学び成長していきます。

株式会社アイエスエフネットでは、この特例子会社制度を活用し、障がい者の働く環境の拡充を図り、社会的責任を果たすべく努力してまいります。株式会社アイエスエフネットハーモニーの概要は以下のとおりです。

・商号 株式会社アイエスエフネットハーモニー
・代表者 代表取締役 渡邊 幸義
・社員数 15名 (内、障がい者11名(重度障がい者6名))
・所在地 東京都港区赤坂8-4-14 青山タワープレイス8階
・設立年月日 平成20年1月15日
・資本金 1000万円(資本準備金1000万円)
・連絡先 TEL: 03-5786-2550 FAX: 03-5786-2551

[560] 三八さん、お疲れ様です。 2008年4月12日 12時14分

国土無双さん e-mail

こんにちは、国土無双です。

三八さん、具体的に第二回夕食会の報告してくださり、有難うございます。
三八さんの報告で、夕食会の様子非常に良く分かりました。
三八さんも楽しまれたようで何よりです。
国土無双も、機会があれば是非参加したいものです。
久しぶりの銀杏満喫し、楽しい一時過ごされたと存じます。
お疲れ様でした。

[559] "行って良かった 第2回夕食会!!" 2008年4月11日 22時14分

三八(さんぱち)さん e-mail

今晚は、三八です。

管理人さんから教えて頂いた、「極上サンドイッチ&キノコスープ」は大変満足な内容でした。しかも400円で頂いたのは感謝しています。参加人数は20名くらいでした。ファーストの某職員さんが、「早めに来て頂けると幸いです」は、私の勘違いでした。OBだと思って、上げ膳据え膳を期待したのですが、調理も手伝いました(キノコ切り、フランスパン切り、アドガボ切りそしてチーズ切りです)。後片付けは覚悟していました。しかし甘えていました。しかし、私の準備で落ち度が有ったのはスリッパやお皿を持って行かなかった事です。350mlのドラフトワンも前日にスーパーマーケットで購入しましたが、旅行の残りだと仰って500mlの氷結も飲ませて頂きました。結構、お酒も楽しませて頂きましたよ。＼(^o^)/

さて、セカンド関係からは6名(内、1名は早退 ブルーアイズさんがお知らせになった5月に退職される某職員さん)でした。国土無双さんをご存知では無いと思いますが、昔、私と一緒にバザーの実行委員をされた方ですが、セカンドではその方の後輩の方と現在同じ会社で働いているので(職種は違います)、意気投合していました。私に関しては、某パソコン学院の事を某メンバーに訊かれました。他に、名前や所属、趣味、今の気分そして自分の好きなところを全員が言いました。実は、先程申し上げたファーストの某職員さんとは違う某職員さんが主催していらっしまったのです。感謝しています。

略、20:00に帰らせて頂きましたが、それ以降にいらっしまった方もいて、歓談は少なくなりますが、遅刻しても大丈夫です。他に、初参加の場合はアンケートを取る事になります。

概略は以上です。勿論、来月も有ります(日時は未定)。他に、国土無双さん。謝罪する必要は有りません。
最後に、皆様、ご自愛の程頑張って下さい！！

[558] 京都の授産施設の話 2008年4月11日 21時24分

国土無双さん e-mail

今晚は、またまた国土無双です。

ネット情報あるので投稿します。

ビジネス能力、資格を自信に 西京の授産施設 検定に向け講座 京都新聞

心に病がある人らが通う京都市西京区の授産施設「友輪館」で、利用者たちが市販のテキストを使ったビジネスマナーの学習に励んでいる。一昨年末から施設の職員を講師に毎週4回の講義を続けており、今年1月には4人がビジネス能力検定3級に合格した。利用者は知識を自信に変え、希望する仕事内容での一般就労を目指している。

友輪館は同区のNPO法人(特定非営利活動法人)「なんてん」が運営し、西京区と右京区から精神障害や知的障害のある20 - 50代の約30人が通っている。

以前は全員が地域の高齢者福祉施設の清掃や、食品会社の下請けの内職などをして1日を過ごしていたが、障害者自立支援法施行を機に、ビジネスマナーの習得に力を入れる「就労継続支援コース」を新たに設けた。

現在は利用者12人が同コースを選び、職場でのあいさつから、取引先や上司らと接する時の注意点などを学ぶほか、利用者同士でビジネス上の会話の模擬訓練にも積極的に取り組んでいる。

昨年末には文部科学省が後援する法人主催のビジネス能力検定3級(基礎レベル)に利用者6人が挑み、1月にうち4人に合格証が届いた。その後、合格した20代の女性は「書店で働く夢をかなえたい」と販売士の資格に向けた勉強を始めた。ほかの人も同2級やカラーコーディネーターの試験、3級への再度の挑戦など課題を掲げて学習を続けている。

講義で指導役を務めている同NPO職員の日笠哲二さん(37)は「1人1人が企業などで働く自分の姿を想像し、就労実現を目指す気持ちが強くなったのが1番の効果。私も負けずに勉強して皆さんの夢がかなうよう後押ししたい」と話している。

この掲示板の住人の方も読書好きな方多いようなので、書店で働くなど面白いと思います。

パスワード 削除番号

powered by **duone**
NET